

10年たったら、とりカエル。

住宅用火災警報器は、古くなると電子部品の劣化や電池切れなどで、**火災を感知しなくなったり、故障しやすくなります。**安心・安全のために、定期的に作動をテストし、10年を目安に交換しましょう。



正常に作動するか、定期的にテストしよう！

ボタンを押す、または引きひもを引いて作動確認をしてください。

正常な場合は？

正常をお知らせするメッセージ、または火災警報音が鳴ります。

ピピ、ピーピーピー ピーピー 正常です など

注) 警報音はメーカーや製品により異なります。

音が鳴らない場合は？

電池がきちんとセットされているか、ご確認ください。

... しーん

● それでも鳴らない場合は、「電池切れ」が「機器本体の故障」です。取扱説明書をご覧ください。

とりカエルのサイトで音を確認できます！

メーカーや製品ごとの住宅用火災警報器のブザー音を、パソコンやスマホで確認できます。

とりカエル ブザー音 検索

※サイトでは、一部の製品を紹介しています。

「交換診断シート」で、わが家の火災警報器を診断しよう！

火災警報器の状態を診断する「住宅用火災警報器 交換診断シート」を作成しています。交換が必要かどうか、簡単にチェックできます。とりカエルのホームページからダウンロードできますので、ぜひご利用ください。



お宅でも診断してね！

設置時期の確認方法なども掲載しています。おうちの火災警報器を全て診断しましょう！



「交換診断シート」のダウンロードはこちらから



とりカエル 検索

新しい火災警報器に交換したら！
本体の側面などに、油性ペンで「設置年月」を記入しましょう。



これから10年間、また安心を見守るよ！



記入例
設置年月 2022年1月

取扱説明書は、大切に保管してください。

⚠️ ご注意ください

- 火災警報器の種類によって、細かい注意点が異なります。製品に付属している取扱説明書を必ずご覧ください。
- 交換やお手入れ、作動確認は、高所での作業となり、転倒や落下などの危険があります。安定した足場を確保して、作業を行ってください。
- 煙の出る殺虫剤などを利用すると、警報音が鳴ることがあります。火災警報器をビニール袋で覆うなどしてください。終了後はビニール袋を必ず取り外してください。

糸満市消防本部 ☎ 992-3661 ID 13776

一般社団法人 日本火災報知機工業会

取り付けていますか？ 住宅用火災警報器



大切な家族の暮らしや命を見守る火災警報器。
消防法の改正により、設置が義務付けられているんだ。
取り付けていないと、**とっても危険だよ！**

でも、
一家に一個
ではダメ！

取り付ける場所は
ここだよ！
付け忘れがないか、
確認してね！



取り付けが
義務付けられている所
(寝室・階段)

取り付けを
おすすめする所
(台所・全ての居室)

※市町村条例により、取り付けが義務付けられている場合があります。

取り付け場所は
ここで確認！



市町村条例別の設置場所 検索

警報器が鳴ったら！



ピーピーピー

火災の時

- ピーピーピー 火事です
- 火元を確認する。
 - 周りに**大声**で知らせる。
 - 避難する。
 - **119番通報**する。
 - 可能なら**初期消火**をする。



火事だー!!

火災ではない時

- ピーピーピー 火事です
- 火災でないことを確認する。
 - 警報音を止める。警報器の押しボタンを押すか、引きひもを引く。
 - 室内換気で音が停止。

※予想される原因
くん煙式殺虫剤、ホコリや虫、調理時発生する大量の煙や水蒸気



電池切れの場合

- ピッ 電池切れです
- 警報音を止める。警報器の押しボタンを押すか、引きひもを引く。
 - 本体が電池を交換する。

※設置から10年以上経過している場合は、本体内部の電子部品が劣化して火災を感知しなくなることが考えられるため、本体の交換を推奨しています。



機器異常の場合

- ピッピッピッ 故障です
- 警報音を止める。警報器の押しボタンを押すか、引きひもを引く。
 - 本体を交換する。

